



南っ子だより

令和3年9月17日 発行
第11号
文責：加藤 有紀子

秋分(しゅうぶん)



二十四節気のひとつ「秋分」は、昼と夜の長さがほぼ同じになります。この日を境に日の出が遅く、日の入りが早くなり、本を読みふけったり、趣味に没頭したりできる「秋の夜長」になっていきます。「暑さ寒さも彼岸まで」と言いますが、秋の彼岸をどうやって知るのか、この時期になると田んぼの畔などに、たくさんのヒガンバナが真っ赤なじゅうたんを広がります。有名な『ごんぎつね』の物語には、この花が登場する場面があります。『きつねの窓』にはキキョウの花が、『銀河鉄道の夜』にはリンドウの花が登場します。どれも秋の花です。どこに出てくるのか、探してみてください。そして色彩豊かな情景を想像するのも素敵な過ごし方ですね。

頑張ろう! 南っ子

新型コロナウイルス感染拡大予防のための非常事態宣言が延長され、学校での生活ももう少し我慢です。登校してすぐ、昇降口でアルコール消毒

をする子。静かに廊下を歩く姿。話をせずに食べる給食。子どもたちは窮屈な思いをしながらも、自分の命を守ることと、周りの人の命を守ることの大切さをよく理解し、声を掛け合って感染予防に努めています。

子どもたちの心の健康を考えて、今週から一部の遊具を使えるようにしました。友だちとの間隔をあける。大勢で使わない。それは変わりませんが、子どもたちは久しぶりのブランコや肋木を楽しんでいました。《撫子 なでしこ》



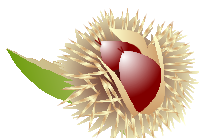
《桔梗 ききょう》

しばらく 日常



《女郎花 おみなえし》





秋の味覚をいただきました

栗拾いをさせていただいています。しかし今年はコロナの影響で、何うことができませんでした。そんな折、「季節を肌で感じてもらいたい」と、小柳出さんから箱いっぱいの栗をいただきました。大きくてつやつや輝いた立派な栗でした。どんな状態で実っていたかを子どもたちが学べるように「いが」に入った栗もありました。校外学習が難しい状況の中、子どもたちの学びを止めてはいけないと、協力してくださる地域の方々の協力は、大変ありがたいことです。ありがとうございました。

生活科「秋を見つけよう」の学習で1、2年生が毎年川地区にある小柳出さんの栗畑におじゃまして、



《 萩 はぎ 》



《 葛 くず 》



小柳出さんありがとう



旬の味を 楽しみます！

運動フェスティバル について

ながら、子どもたちにとって大事なことは何かを見極めて、検討を重ねています。運動会は『運動フェスティバル』として、10月22日（金）に行うことにしました。感染予防のため、保護者、地域の皆さんへの公開はしません。ご理解いただき、ご家庭では体調管理や励ましの言葉を掛けていただくことを通して、応援の気持ちを伝えていただけたら幸いです。

先日おたよりでお知らせしましたが、今後の学校行事については新型コロナウイルスの感染拡大状況を見



《 薄 すすき 》



《 藤袴 ふじばかま 》

日 常



靴もわたしも
気持ちの良い朝



心を込めて
会釈であいさつ



いつも忘れずに
ありがとう



今後の予定

あたりまえのことを、
今日も続けることの大切さを
子どもたちから学ぶ 毎日

9月	27日（月）	授業日・お弁当の日 15:00完全下校
	28日（火）	委員会活動
10月	1日（金）	1年生金曜日5時間授業開
	5日（火）	3年生6時間授業開始
	11日（月）	～29日児童教育相談
	12日（火）	後期委員長任命式
	15日（水）	お弁当の日 5年自然体験教室（延期）
	17日（日）	第2回資源回収

10月	18日（月）	～29日（金）読書週間
	21日（木）	学校公開日（中止） 学校評価委員会（延期）
	22日（金）	運動フェスティバル
	24日（日）	資源回収予備日
	26日（火）	クラブ活動（3年生見学）
	27日（水）	CS推進委員会
	30日（土）	家庭読書の日
	31日（日）	家庭読書の日